授業科目　社会保障制度と健康

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	看護
園田　恭一	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

日本における社会保障の仕組みについて認識し、保健、医療、福祉を中心として今日の健康生活と関わる課題について学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

①社会保障制度の歴史的展開や国際比較などを通して日本の位置づけや課題を明らかにする。
②社会保障制度の各分野や領域について健康生活との関わりを中心に学ぶ。
③社会保障制度における医療、保健、福祉の位置や役割について検討する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会保障制度の歴史的展開および国際比較		講義
2	公的扶助（生活保護）貧困、低所得、所得格差、健康で文化的な生活		〃
3	社会保険（医療、失業、労災、介護）		〃
4	公的年金（所得保障、所得移転）		〃
5	社会福祉（老人、母子、障害者）		〃
6	公衆衛生（公的医療、保健）		〃
7	社会保障制度と医療、保健、福祉		〃

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	社会保障入門2006		中央法規	2,300円＋税
参考書	後日指示する			
その他の資料	その都度配布する			

【評価方法】

レポートと試験

【履修上の留意点】

受け身ではない積極的な参加を望む。